

1 か月健診まとめ

様

- 1) 先天代謝異常検査
- 正常
 - 異常あり →

- 2) 1 か月健診での問題点
- ありません。
 - あります。 →

- 3) 今後の健診・受診について
- 近医で健診を受けてください
 - 当院で健診を継続します

 - 当院での他科受診があります。
(科) (科)

- 4) 予防接種(別紙参照)
- 近医で受けてください(生後 2 か月から開始)。
 - 当院受診時に合わせて接種します。

- 5) ケイツーシロップ(ビタミン K)
- 退院時にお渡ししたシロップがまだ残っている場合には、飲みきり終了で結構です。
- ただ、今回の健診で体重増加不良や肝機能障害などを指摘した場合、ビタミン K が不足する可能性があるため、追加投与を行います。

お願いごと

A. 日光浴

出生後、母乳やミルクだけではビタミン D の不足が知られています。不足した場合、骨の病気(くる病)や発達遅延、かぜを引きやすいなどがあげられます。そこで、気分転換もかねて日光浴をおすすめします(春、秋 15-30 分/日、冬 60 分/日、夏 5 分/日程度、大人の手のひら 2 枚分(=赤ちゃんの足や腕くらい)に直接日光を当てる程度で結構です)。そのことで、皮膚で十分なビタミン D が作られます(日焼け止めを塗ると作られません)。

B. スキンケア

赤ちゃんの皮膚は水分が多いのですが、水分がすぐに蒸発してしまい、乾燥しやすいことが知られています。よって、出生後速やかにスキンケアを開始すると、その後の皮膚トラブル(アトピー発症率など)が減少することが証明されています。お風呂上がりなどが効果的ですので継続したケアをお願いします。なお使用する製品は、赤ちゃん・乳児用をお願いします。

その他、コメントなど

- {

★参考資料

1)1 か月健診子育てガイドブック
(香川県)

2)こども救急

